



環境に合った  
最適な診断を  
実施

空気コンサルお客様事例

No.003

株式会社 グラフィック様 (第3工場)

建物用途

工場

空調設備

ビル用マルチエアコン

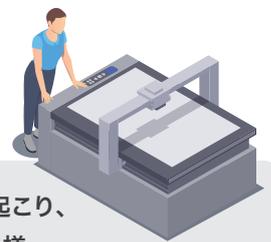
# 様々なアプローチで故障原因を調査 室内機の洗浄・防カビ対策で作業環境を改善

## ご要望



※写真はイメージです。

## 故障の頻発を抑えたい



ドレン水異常による空調機の故障が頻繁に起こり、工場の作業環境が悪化していたグラフィック様。根本原因を明確にし、作業環境を改善するため、ダイキンエアテクノによる「空気環境診断」を実施しました。

## 診断結果

### 空調室内機のドレンパンで 高い汚染度のカビ菌・細菌を検出

当初は印刷工場のため、粉塵が異常の原因と考えられましたが、実際の粉塵量は基準値を下回るものでした。その一方で、スライムの原因となるカビ菌・細菌がドレンパンで検出、汚染度も非常に高い状態でした。



付着菌検査

検査場所 空調室内機ドレンパン



真菌(カビ・酵母)

#### 5種類のカビ菌を検出

汚染度



## 診断内容



### 空調室内機付着菌検査

菌検査により機器の汚染状況や空気環境への影響を検討



### 計測データ分析

計測器を設置し、温度・湿度・CO<sub>2</sub>濃度を計測し分析。



### 室内粉塵測定

粉塵計測器により室内の粉塵量を測定し分析。



## 解決策

### 熱交換器・ドレンパンの洗浄を行い 併せて防カビ対策も実施

診断の結果判明した、スライム・カビを洗浄・除去。さらに、防カビ抗菌フィルターの受注をいただき、今後の汚れ対策も実施しました。それにより、ドレン水異常もなくなり作業環境は大幅に改善しました。

## お客様の声

### ドレン水異常がなくなった

スライムの発生原因となる環境を洗浄で一旦リセットし、リセットした状態をフィルターにて維持することでエラー発生回数が大幅に改善されました。これにより空調本来の効果を享受できております。

